



H29- 3号

H29.6.14
文責 橋田 清

平成29年度 PTA総会

5月2日(水)、城南中学校のPTA総会が行われました。28年度の活動報告や決算報告の承認や29年度の役員承認や活動計画などの提案がなされ、承認されました。

28年度のPTA役員の皆様、お疲れさまでした。29年度の新PTA役員の皆様、よろしくお祈りします。本校では、「PTA本部」「学年部会」「地区委員会」、専門部として「情報活動部」「教育振興部」「研修部」「母親部」に分かれ活発に活動しています。主な活動をあげます。

「PTA本部」

- ・あいさつ運動・ふれあい集会
- ・PTAバザー
- ・ロードレース大会など

「学年部会」

- ・学級懇談会
- ・林間学校、修学旅行交通整理など

「地区委員会」

- ・地域と子どもを語る会補助・夏休み巡回パトロールなど

「情報活動部」

- ・PTA新聞「白樺」発行
- ・輝城祭合唱練習など

「教育振興部」

- ・樹木消毒作業
- ・親子愛校作業
- ・輝城祭体育部門など

「研修部」

- ・心肺蘇生法講習会
- ・輝城祭祖父母接待
- ・ロードレース大会など

「母親部」

- ・給食試食会
- ・陶芸教室
- ・輝城祭PTA作品など

PTA役員 常任理事

役職名	氏名	所属	生徒名	
名誉会長	橋田 清	校長		
会長	渡邊 正尚	1-6	進之祐	
副会長	1 学年部会長	箭本 一雄	1-6	妃 南
	2 学年部会長	今村 直美	2-4	元 哉
	3 学年部会長	中根さとみ	3-4	航 雅
	地区委員長	小島 諄子	3-4	千 歩
専門部長	情報活動部長	佐野 正幸	2-1	友 香
	教育振興部長	石川 重行	2-8	幸 樹
	研修部長	廣瀬 智恵	2-7	那 弥
	母親部長	小池 実子	3-2	実穂子
幹事	鈴木 昇	教頭		
	石川 忠史	教頭		
	窪田 眞敏	主幹教諭		
	岡田 哲也	生徒指導主事		

生徒総会

5月10日(水)に今年度の生徒会活動の方向性を決める生徒総会が開かれました。

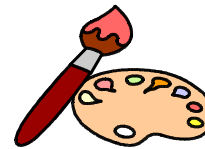
今年度はノーチャイムの取り組みについて、3年生を中心に修正意見や反対意見など活発に議論が行われ、みんな真剣に話し合いが行われました。大変よい生徒総会だったと思います。



スローガン

「識彩(しきさい)」

先輩方が創り上げてきた伝統という糸を織り上げ、色鮮やかな城南中を創り上げていきたいという思いを込めています。



委員会活動

「Connection(コネクション)」

各委員会ごとに連携しながら活動してほしいと思いこのテーマにしました。

部活動

「Link(リンク)」

各部活動が横同士の関係を深めて活動して欲しいという願いを込めました。

城南中4大文化(応援、あいさつ、合唱、清掃)の継承と発展をしていくこと。ブロック清掃に取り組んでいくことなどが確認されました。



生徒会本部役員

会長	野田 大夢 (3-7)
副会長	櫻林 憲 (3-6)
事務局	金丸 乃愛 (3-4)
議長	鈴木 大翔 (3-2)
書記	牧野 拓夢 (3-6)
委員会担当	中山 萌香 (3-2)
部活動担当	望月 敬裕 (3-5)
会計担当	小林 美紅 (3-4)
	小佐野木 粹 (3-6)
	倉本 菜都美 (3-8)
	中野 杏美 (3-8)
	遠藤 剛広 (2-6)
	大須賀 結月 (2-2)
	由原木 咲那 (3-7)

修学旅行 その1

3年生の修学旅行は、5月18日(木)~20日(土)の日程で行ってきました。奈良・京都の伝統的な神社仏閣を訪ね、食べ物や言葉などの文化に触れながら、いにしへの日本を再認識できたと思います。また、宿とともに生活することでクラスメートの新たな面を発見したのではないかと思います。

前日

5月17日(水)の午後、3年生は体育館で以前指導と持ち物点検を行いました。そして、大きな荷物は一足先に京都のホテルに向けて発送されました。



1日目

結団式 学年以外の先生方や添乗員さん

私は市川主任に家まで迎えに来ていただき、5時20分頃学校に着きました。先生方もすでに何人か来ていました。6時頃には多くの生徒が集まり、6時15分に出発式を行いました。無駄口もきかず、サッと整列し、「すばらしい学年集団だなあ!」と感心しました。

6時半頃いよいよ出発です。バスで静岡駅まで行き、そこから新幹線に乗ります。途中、朝霧高原でトイレ休憩し、9時30分頃、無事静岡駅に到着しました。



出発式

静岡駅到着

250人以上の生徒が駅構内に並んでいると、一般のお客さんにはかなり迷惑なります。ご容赦ください。

ここから新幹線に乗ります。私たちは「ひかり」に乗りますが、「のぞみ」は静岡駅には止まりません。その通過スピードと風圧でみんな「おお〜!」と感動しました。



新幹線乗車

《次号につづく》